



出雲崎小学校では、毎月10日を『ノー(N)メディア (M)デー』とし、メディアにかかわるおたよりを発行していきます。

これからの季節、おうちで過ごすことが増えていくと思います。そんなときにメディアから少し離れて、家族でおうち遊びをしてみたいはいかがでしょうか。

毎月10日

今回は、おうちの中でできる遊びを紹介します。どれも準備する物が少なく、すぐに遊ぶことができるものがほとんどです。ぜひ、家族全員でチャレンジしてみてください。

これらの遊びは、テレビゲームでは味わえない、人の五感を使った遊びです。脳を活性化し、脳を創り、育てることにつながります。

## 家族でできる！おうち遊び特集



### ゴム跳び

ゴム跳びで用意する物は裁縫用の平ゴム3mです。まず、端を結んで輪を作ります。そして持ち役2人と跳び役に分かれます。2人しかいないときは、持ち役の片方を柱などに結びつけます。持ち役は向かい合い、足を開いてゴムの間に立ち、ゴムを張ります。跳び役はそのゴムの間を引っかからないように跳びます。グーパーグーパーのリズムで引っかからないように跳んだり、歌やリズムに合わせて跳んだり、ゴムの高さを変えて跳ぶこともできます。準備する物が少ないので、ぜひ挑戦してみてください。



### 新聞紙文字探し

古新聞を用意します。スタートの合図で新聞紙の中からお題の文字を探します。例えば「メディア」だったら新聞の中の「メ」と「デ」と「ィ」と「ア」を見つけてペンで丸をつけます。早く揃えたチームの勝ちです。最初は3文字くらいから始めて、慣れてきたら文字数を増やすと盛り上がります。また、ひらがなのみであれば小学校1年生から楽しめます。高学年の場合は難易度をあげて漢字を入れても面白いと思います。



### 足し算じゃんけん (かけ算じゃんけん)

じゃんけんをして指の合計の数を先に計算して答えを出した人の勝ちです。足し算じゃんけんではグーチョキパーだけでなく、0本から5本まで使うことができます。4本や3本もあります。また、ルールを変えて、かけ算、引き算、割り算、両腕でやってみるのも面白いかもしれませんね。

